

# 第三者委員会会議記録簿

28 年度

社会福祉法人住吉福祉会

園長	若松稔治	出席者	第三者委員	中川幸子	司会者	恒吉久美子
					記録者	若松亜希子
			副園長	恒吉久美子		
			主幹保育教諭	若松亜希子		
開催場所	保育園事務室			意見・相談等の発生日		平成29年1月27日
開催日時	平成29年5月20日（土） 13:00～13:30					
報告・協議内容						
内容： 男児2名がトラブルになり、後頭部をロッカーに強打、右足かかとに青あざになっていたことを保護者（母親）より						
帳面に書かれてきた。						
①職員はこの状況を把握しているのだろうか。→翌日、カメラ映像で確認						
②相手の保護者はこの状況をご存知だろうか。→1/30に職員より伝達						
③わが子は、その園児に対して何も危害を加えていないだろうか。→相手の園児には危害を加えてはいない。						
園： 帳面で知られるまでは、このような状況になっていることは知らなかった。（担当職員）						
翌日、カメラ映像に映っているかどうかを確認し（確認が取れる）、その日に、このような状況になったことをお詫びした。						
また、当日は、相手の園児が欠席だったため、直接保護者にお会いできる日に（1/30）そのときの状況を説明すると伝えた。						
保護者： 家での生活の様子を含めて話していく中で、「妹の出産により、家庭環境の変化もあり、落ち着きもなくなっているのかもしれない」との						
話がある。（1/30）						
園： このような家庭環境のことも含め、園の方でも気をつけて様子を見ていくことを保護者（母親）にお伝えしました。（1/30）						
第三者委員： カメラ映像の中では、トラブルの原因はわかりにくいかもしれませんが、ある程度の状況把握はできたかと思いました。						
家庭環境の変化により、今後も注意をしながら様子を見ていく必要はありますが、どの園児に対しても同じようなことは考えられますので、						
トラブル等が起きた場合は、正確に保護者に伝達できるように引き続きお願いしたい。						
特記事項						